

2023年7月25日

三菱UFJ信託銀行株式会社

第21回 マーサーMPA (JAPAN) アワード 2023 受賞について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 ながしま いわお 長島 巖、以下 三菱UFJ信託銀行）が企業年金及び機関投資家向けに提供する「外国株式第56ファンド（ロングターム・グローバル・グロース型）」が、「第21回 マーサーMPA (JAPAN) アワード 2023」を受賞しました。本商品は2018年から6年連続の受賞となります。

三菱UFJ信託銀行は、充実した商品ラインアップと長年蓄積した運用ノウハウを活用し、お客さまの多様化する運用ニーズに最適なソリューションをご提供するとともに、お客さまの投資政策・資金性格に沿った運用を実行し、十分な投資成果を上げることに努めてまいります。



■受賞部門・運用プロダクト

受賞部門	運用プロダクト
外国株式部門 (5年)	外国株式第56ファンド（ロングターム・グローバル・グロース型）

マーサーMPA アワード*1は、マーサージャパンが日本における企業年金、あるいは機関投資家向けのコンサルティング・サービスを提供するために、収集・管理している円ベースの運用リターンの中から、優れた結果を達成した運用プロダクトを讃えるものです。

*1 マーサーMPAアワードの詳細については、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.mercer.com/ja-jp/about/newsroom/mpa-awards/>

■「外国株式第56ファンド（ロングターム・グローバル・グロース型）」の特徴

ベンチマークや地域の制約、短期的な株価変動にとらわれることなく、長期的な成長性（投資ホライズン5～10年程度）の観点から30～60銘柄の魅力的な銘柄へ重点投資を行なうことで、長期的に高収益を狙います。

以 上